

# 劇的勝利!!

空手道部 男子組手団体

# 14年ぶり 県大会制覇!!

# 瓊浦

第1号

平成30年7月20日発行

瓊浦高等学校

住所 長崎市伊良木  
2丁目13番4号

電話 826-1261(代)

FAX 820-5245



長崎県 瓊浦高校

まさには映画かドラマを見てい  
るかのような気分だった。大会前  
の予想では佐世保北と長崎日大の  
二強、そこに瓊浦が割って入るか  
という厳しい状況。そんな中迎え  
た準決勝、相手は長崎日大。直前  
の個人戦でアクシデントに見舞わ  
れたエース中島(普3B)を欠き、  
苦しい展開が予想されたが、その  
ほかの部員たちが底力を見せた。  
選手たちの思いは一つ。「決勝を中  
島と共に...」と二人で迎えた大将  
戦。相手大将にリトドを許したま  
ま、試合時間は残り十数秒。誰も  
が諦めかけたそのとき、試合中の  
村野(普2D)は諦めていなかった。  
立て続けに突きを決めての大逆転。  
土壇場で試合をひっくり返した選  
手に、会場は割れんばかりの歓声  
で賞賛を与えた。

これで雰囲気は一変した。  
続く決勝戦の相手は昨  
年度の王者佐世保北。けれど  
も、選手たちは全く臆すこと  
なく、準決勝の勢いそのまま  
に攻め続けた。二ー一の王  
手で迎えた副将戦。瓊浦の  
副将は先の準決勝に出場で  
きなかつた中島。「準決勝で  
は先輩たちに助けてもらっ  
た。決勝は絶対に自分で決め  
る」。その言葉通り勝負を決  
めた中島。十四年ぶり二十  
度目の優勝は、まさにチー  
ム一丸となって勝ち取った  
栄冠だった。



## 名門、瓊浦の復活へ。頂点を目 指す戦いから目が離せない。

先日行われた九州大会でも、見  
事三位入賞を果たした瓊浦空  
手道部。顧問の東先生は、「県大会  
の準決勝、決勝、九州大会と、余  
裕のある試合は一試合も無い中、  
よく戦ってくれた。九州で三位入  
賞という結果を残したことは、選  
手達にとって大きな自信になっ  
たと思う。これを弾みにして、全国  
大会では一つでも上の順位、優勝  
を目指して頑張りたい」とこれま  
での戦いを評価しつつ、全国への  
思いを語ってくれた。全国上位と  
のレベルの差はまだまだあるもの  
の、一戦一戦を大事に、そして「決  
して諦めない気持ち」を胸に選手  
たちは戦う。

## た ま の う ら

漫画の中で幾度も登場する、「基礎」という言葉。そして「基礎」の積み重ねこそが強さに繋がるといふ熱いメッセージ。これは、相撲に限らず、全ての物事に言えることではないだろうか。基礎を疎かにする者に発展は無い。相撲を愛し、愚直なまでに稽古を繰り返す主人公の姿は、私たちに改めてそのことを感じさせてくれる。

相撲に全てを懸ける主人公の鮫島同様、現実の佐藤先生も文字どおり自身の魂を懸けて執筆に取り組んでいたはずであり、こういつた形式でのリタイアは悔しくてたまらないことだろう。一読者である私も、横綱泡影と鮫島の戦いが見たかった。

描かれることのなかった「鮫島、最後の十五日」。一体鮫島はどこへ向かい、そしてどのような結末を迎えることになったのか？最後の答えをファンは知ることができない。そのことが本当に残念でならない。

けれども、最後まで頑張りが続けた佐藤タカヒロ先生の作品はいつまでも多くの人の胸に残ることだろう。

「今を必死になれない奴に明日はない」。主人公の鮫島同様、常に必死で走り続けてきた佐藤タカヒロ先生。先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

「基礎とは無駄を削ぎ落とした先の、省くことのできない真髄」  
「運は落ちてくるものじゃなく、日々の努力で掴み取るもの」  
「勝負にタラレバはない」  
など多くの心に残る台詞が印象的である。



### 男子ハンドボール部

準優勝

二回戦	瓊浦	29-12	佐世保北
準決勝	瓊浦	23-17	長崎工業
決勝	瓊浦	20-23	長崎日大

### 女子ハンドボール部

一回戦	瓊浦	24-14	長崎商業
二回戦	瓊浦	18-26	佐世保商業

### バレーボール部

一回戦	瓊浦	2-1	佐世保実業
二回戦	瓊浦	0-2	長崎南山

### 男子バドミントン部

団体 優勝

一回戦	瓊浦	3-0	向陽
二回戦	瓊浦	3-0	長崎北
三回戦	瓊浦	3-0	佐世保北
準決勝	瓊浦	3-0	長崎工業
決勝	瓊浦	3-0	佐世保実業

男子ダブルス

優勝	滝口 友士 (普3A)・山田 麟 (普3C)
第2位	中島 巧 (普2B)・杉本 一樹 (普2B)
第3位	立石 夢希 (普2B)・山下 晃誠 (普2B)
第3位	町 祥英 (普2B)・高月 颯人 (機2A)

男子シングルス

優勝	滝口 友士 (普3A)
第2位	中島 巧 (普2B)
第3位	永淵 雄大 (普1B)
第3位	中村 恵大 (普1B)

### 女子バドミントン部

団体

二回戦	瓊浦	3-0	奈留
三回戦	瓊浦	3-1	西陵
準々決勝	瓊浦	1-3	長崎商業

### ソフトテニスサークル

男子団体

一回戦	瓊浦	1-2	川棚
-----	----	-----	----

### 卓球部

男子団体 優勝

二回戦	瓊浦	3-0	佐世保南
三回戦	瓊浦	3-0	諫早
準々決勝	瓊浦	3-0	島原工業
準決勝	瓊浦	3-0	佐世保工業
決勝	瓊浦	3-1	鎮西学院

男子シングルス

第2位	呂 昕彦 (普3C)
第3位	北原 龍信 (普3B)
第5位	田中 流星 (情3B)

男子ダブルス

優勝	北原・呂
第2位	田中・中原 (機2B)
第3位	

女子団体 第3位

一回戦	瓊浦	3-0	諫早商業
二回戦	瓊浦	3-0	長崎東
三回戦	瓊浦	3-0	長崎商業
準決勝	瓊浦	2-3	鎮西学院

# 学校 平成30年度 育大会

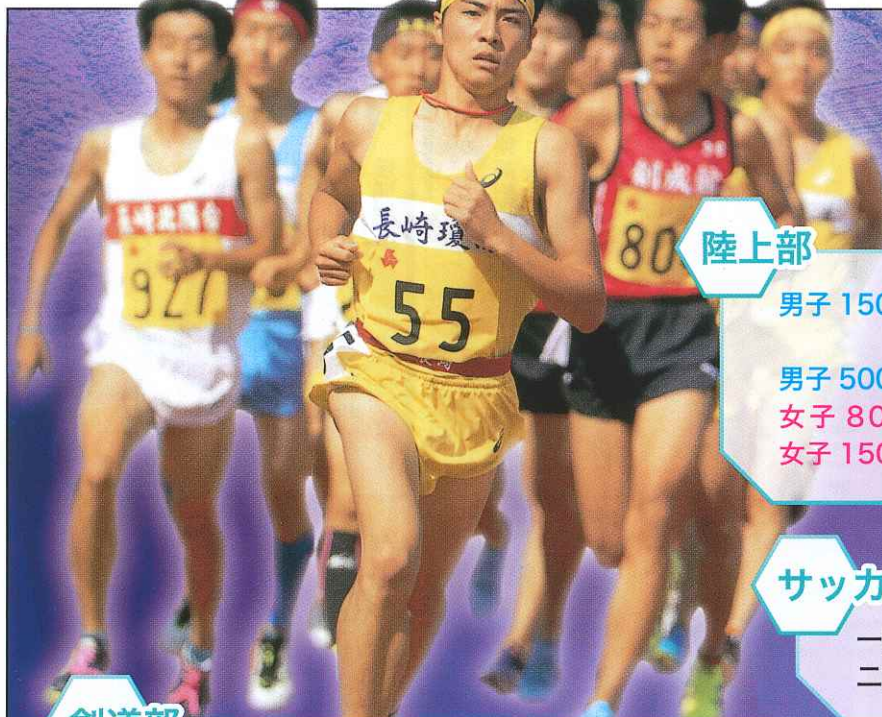
## 一覧

長崎日大

長崎西







### 陸上部

男子 1500 m **優勝** 林田 洋翔 (情2A)  
**第5位** 長島 玲音 (機2A)  
 男子 5000 m **第4位** 長島 玲音 (機2A)  
 女子 800 m **第3位** 石本 真歩 (普2B)  
 女子 1500 m **第5位** 石本 真歩 (普2B)



### サッカー一部

一回戦 瓊浦 1-1 (PK 5-3) 猶興館  
 二回戦 瓊浦 1-2 長崎工業

### 剣道部

男子団体  
 一次リーグ  
 瓊浦 1-1 西陵 (代表戦：負)  
 女子団体 **ベスト8**  
 一次リーグ  
 瓊浦 3-0 上五島 瓊浦 4-0 諫早  
 準々決勝  
 瓊浦 0-3 西陵

# 長崎県高等

# 総合体

## 結果-

### 空手道部

男子団体組手 **優勝**  
 男子個人組手 **第2位** 中村 龍信 (機3D)  
**第3位** 中島 達哉 (普3B)  
 女子個人組手 **第3位** 橋口 華菜 (情3B)  
**第5位** 大楠 平華 (情1B)

### 男子バスケットボール部

一回戦 瓊浦 158-34 豊玉  
 二回戦 瓊浦 143-36 佐世保商業  
 三回戦 瓊浦 103-77 長崎南山  
 四回戦 瓊浦 66-79 長崎東

### 女子バスケットボール部

二回戦 瓊浦 78-54 五島海陽  
 三回戦 瓊浦 65-71 佐世保南

### 柔道部

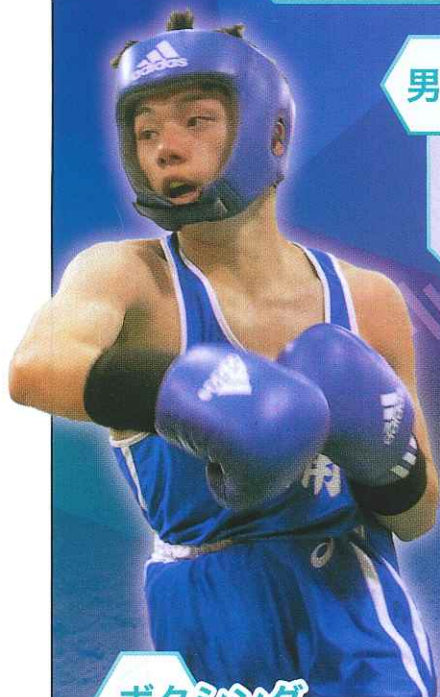
女子団体 **第三位**  
 予選リーグ  
 瓊浦 3-0 西彼農業 瓊浦 2-1  
 準決勝  
 瓊浦 0-3 長崎明誠  
 男子団体  
 予選リーグ  
 瓊浦 5-0 佐世保西 瓊浦 5-0  
 準々決勝  
 瓊浦 0-4 長崎日大

### 水泳部

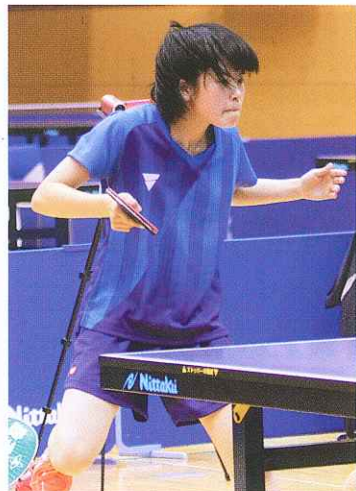
男子団体 **第2位**  
 男子 50 m自由形 **優勝** 田中 修人 (情2A)  
 男子 100 m自由形 **優勝** 田中 修人 (情2A)  
 男子 100 mバタフライ **第3位** 佐藤 郁也 (機3C)  
 男子 4x100 mリレー **第2位** 佐藤 郁也 (機3C) 田中 修人 (情2A)  
 宮野 幸輝 (機3B) 川口 響 (情3A)  
 男子 4x200 mリレー **第3位** 佐藤 郁也 (機3C) 三田 拓人 (機3D)  
 川口 響 (情3A) 田中 修人 (情2A)  
 女子 400 m自由形 **優勝** 原口くる実 (情2B)  
 女子 800 m自由形 **優勝** 原口くる実 (情2B)

### ボクシング

団体 **第2位**  
 ウェルター級 **第2位** 脇濱 智輝 (機2C)  
 ライト級 **第2位** 川口 彪吾 (機2C)  
**第3位** 橋田 蓮 (機3C)  
 バンタム級 **第2位** 清水 将暉 (機3A)  
 フライ級 **第2位** 若杉 充稀 (機3D)  
**第3位** 出口 輝宙 (機3B)







**卓球部女子**  
**中村 羽衣さん** (普2B)

Q いつから卓球をしていますか？  
 小学一年生の時です。最初は遊び半分で行っていました。

Q 卓球の魅力は何ですか？  
 負けていても、気持ち一つで逆転できるところです。

今年の県高総体も多くの運動部が大活躍を果たし、長崎県内に瓊浦の名を大いに轟かせてくれた。見事県大会優勝を果たした男子バドミントン、卓球男子、空手道男子はもろんのこと、惜しくも優勝を逃したものの、準優勝が三競技、ベスト4以上が二競技と多くの部が県内で上位進出を果たしており、瓊浦運動部の底力を見せつけた結果となった。そんな中、近年目を引くのが、女子生徒の活躍である。今年度の県高総体においても、いくつかの競技で上位入賞を果たしており、今後の更なる躍進が期待されている。

そんなわけで、今回は、今後の活躍が大いに期待される女子運動部の三人にインタビューを行った。

# 瓊浦女子躍動!!

**女子バドミントン部**  
**草野 琴海さん** (情2A)

Q いつからバドミントンを始めましたか？  
 小学一年生。お母さんがバドミントンをしているのを幼稚園の時に見て、楽しそうだと思ったのが始めたきっかけです。

Q バドミントンの魅力はどこですか？  
 諦めずラリーを繋げて点数をとった時。ダブルスだったから声を掛け合って、力を合わせて戦うところです。ライブ



ル、仲間の存在があるから頑張ろうと思えるし、勝ちたいと思える良いスポーツだと思います。

Q バドミントンをしている良かった瞬間は？  
 昨年の県新人戦で、約二十年ぶりにベスト4に入れた時。今年の県高総体で約十五年ぶりにベスト8に入った

**女子陸上競技部**  
**石本 真歩さん** (普2B)

Q 陸上競技を始めてきっかけは何ですか？  
 小学生の時の持久走で、五位という結果が悔しかったからです。

Q 陸上競技の魅力はどこですか？  
 ゴールするまで勝負がわからないところです。

Q 陸上競技をする上で、大切にしていることはありますか？



Q 今後の目標を教えてください。  
 駅伝で都大路(全国大会)に行くことです。あと、個人としては、八〇〇mで県記録をつくるのが目標です。メンタル面でまだまだ弱い部分があるので、少しでも改善して、目標を達成したいと思っています。

時。あとは、しっかりと自分たちのプレーができた時です。

Q 自身の長所・短所は？  
 長所は粘り強いです。短所は、一つのショットの正確さなので、改善していきたいと思っています。

Q 今後の目標を教えてください。  
 自分らしいプレーをすること。今までの練習の成果を全て出し切って、インターハイで入賞することが目標です。

## 平成30年度2学期行事予定

8月	9月	10月	11月	12月
24日 始業式	8日 体育祭	2日 中間考査(5日)	2日 瓊浦祭	5日 進路ガイダンス①
25日 対外模試③	9日 体育祭(予備)	3日 地区別入試相談会	3日 瓊浦祭	11日 インターシップ(情)①②
27日 第2回実力考査①②	10日 振替休日(体育祭)	4日 地区別入試相談会	5日 振替休日(瓊浦祭)	14日 パソコン検定(機)
30日 体育祭特別時間割(7日)	11日 就職出陣式・就職1年前集会②	6日 秋季学習合宿(8日)	5日 全商珠算・電卓実務検定	15日 小論文模試①②
31日 PTA委員会・懇親会	12日 基礎製図検定(機)	9日 勤労体験学習②	11日 県高総文祭開会式	16日 全商英語検定
	13日 進路模試②	13日 対外模試③(14日)	18日 計算技術検定(機)	18日 大学見学会①②
	14日 進路模試③	17日 PTA進路研修会	22日 自動車学校入校説明会	21日 進路模試②
	15日 進路模試④	18日 献血(24日)	25日 全商ビジネス文書実務検定	終業式
	18日 進路模試⑤	23日 私学振興大会	29日 期末考査(4日)	
	22日 進路模試⑥	24日 球技大会		
	23日 進路模試⑦	26日 全商会計実務検定		
	24日 進路模試⑧			
	29日 進路模試⑨			